

## JGN II イベント利用報告書

イベント番号(イベント-205 )

提出日 2007 年 3 月 10 日

### (1) イベント名

ハイビジョンによるテレビ会議を活用した I T 人材育成セミナー 2007 春

### (2) イベント概要

- ◇ 和歌山県においては和歌山大学が JGN II のアクセスポイントとなっているが、当該和歌山大学と県域行政ネットワーク「きのくに e-ねっと」との間を光ファイバで接続することにより、和歌山県が I T ビジネスモデル地区の中核拠点施設として平成 17 年 1 月に開設した「県立情報交流センター B i g ・ U」においても JGN II を利用する環境が整備されている。
- ◇ 本イベントでは B i g ・ U と N I C T 大手町リサーチセンターを JGN II 回線で結び、日本の各界より第一線で活躍中の方を東京会場へお招きし、最先端情報をご教示いただくとともに田辺会場参加者とのディスカッションを行う。日頃交流機会のない講師との貴重な情報交換を通じて、紀南の人材育成を図る。  
講師 青山 繁晴（あおやま しげはる）  
(株) 独立総合研究所 代表取締役社長
  - ・ 経済産業大臣の諮問機関「総合資源エネルギー調査会」の専門委員（エネルギー安全保障担当）
  - ・ 内閣総理大臣の任命により原子力委員会・専門委員（原子力防護専門部会所属）
  - ・ 海上保安庁の公式政策アドバイザー
- ◇ 和歌山県では I T 人材育成をテーマに継続的に遠隔セミナーを実施予定。

### (3) イベントのスケジュール

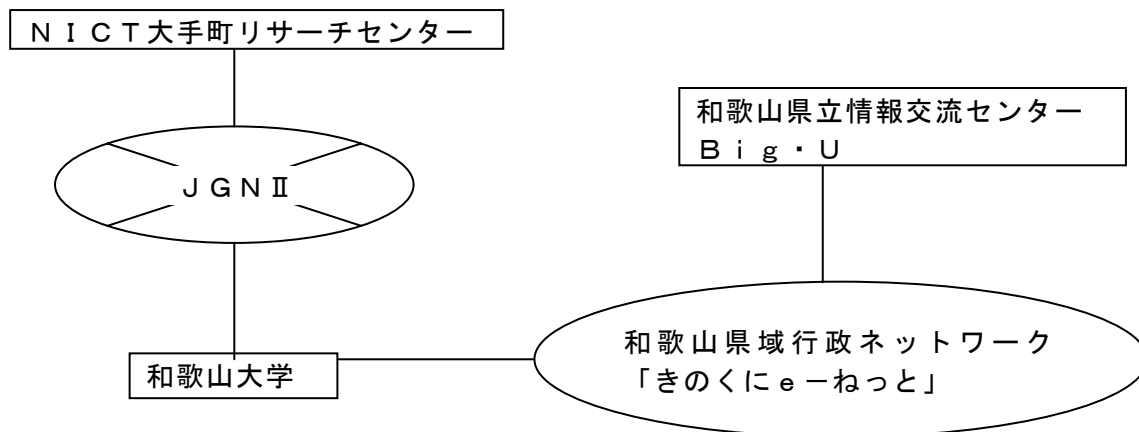
平成 19 年 3 月 9 日：本番用セットアップ  
10 日： I T 人材育成セミナー実施

### (4) 申請者

所属機関：和歌山県 企画部 I T 推進局情報政策課

### (5) トポロジ(NW 及び機器構成詳細)

#### ア. 接続概念図



(6) イベント参加人数

34人

(7) 実施の評価等

和歌山会場のハイビジョン映像は鮮明だったのだが、音声ケーブルを接続した途端に映像にノイズが乗った。視聴に影響はなかったが、鮮明さは少しダウンした。フェライトコアなどの対処をしたが、効果はなかった。音声ケーブルを外すと改善するため、田辺側の接続方式や機器の設置状況に何らかの問題があったのかもしれない。

通信については、講演中に一度ダウンがあったものの、おおむね良好であった。

講演自体については好評で、予定時刻を30分過ぎても帰る人はいなかった。

今回東京会場に参加していただいたゲストは、非常に多忙な方であり、講演等のために和歌山へ招聘することは困難であるため、テレビ会議を活用することにより講演していただくことができ、非常に有用であった。

今回の障害発生対策として、機器接続方法等の検討を行い、ノイズの軽減を図り、次回セミナー開催は、良好な映像で行いたい。

(10) 開催の様様



準備の様子



田辺会場の様子



中継の様子



青山繁晴氏 講演